



たんぽぽ だより



赤碕福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第115号 令和3年4月発行

令和3年度 法人スローガン 「みんなで紡ぐ 百寿苑」

社会福祉法人 赤碕福祉会
 介護老人福祉施設 百寿苑
 百寿苑デイサービスセンター
 百寿苑きらりデイサービスセンター
 百寿苑ヘルパーセンター
 グループホームあかさき
 グループホームきらり
 グループホームはなみ
 あかさき介護支援センター
 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1061-3
 (0858) 55-2051



桜の季節も過ぎ春たけなわ、心地よい季節となりました。昨年度は新型コロナウイルス感染症対策に取組み、ご利用者には新しい生活様式の中で、ご家族との面会の制限、外出の制限、夏祭り等のイベントの中止など生活は変化し、百寿苑がこれまで取り組んできた地域の皆様との交流も困難な一年でもありました。そのなかで改めてご利用者様への支援を見つめる良い機会になり、認知症ケアの更なる充実、ご利用者・職員共に負担のないケア、日常生活を重視した機能訓練・生活リハビリの充実等々ご利用者のニーズに配慮し、専門性とエビデンスを重視したケアの提供に努力しました。

令和三年度は介護報酬改定の年です。改定の目的である「感染症や災害対応力の強化」「自立支援・重度化防止の取組み」「介護人材の確保」等課題に果敢に取組み、サービスの質の更なる向上を取り組んでまいります。

ご利用者様地域の皆様にはご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和三年四月吉日

社会福祉法人 赤碕福祉会

苑長 入江 祐子

令和3年度 事業計画

令和3年度は3年ごとの介護報酬改定の年です。今年度は前年度の取組みに加え、災害対応力の更なる強化、認知症対応力の強化、ノーリフトケアの推進、個別機能訓練の充実、介護記録ソフト活用等による業務の効率化、介護人材確保、サービスの質の向上と営業活動による収益の確保等に更に取り組んでまいります。ご利用者の生活の充実、働きやすさ・働きがいのある職場を作るためには求められる様々な課題に真摯に取り組むことが重要であり目標達成に向けて果敢に取り組んでまいります。

1. ご利用者へより質の高いサービスの提供

- ・職員に対する倫理教育の充実により利用者の人権の尊重を図る。
- ・ご利用者の自立支援を目的とするケアマネジメントとケアの提供 ・認知症ケアの充実
- ・機能訓練の充実による利用者の自立性の維持と向上 ・リスクマネジメントによる事故防止
- ・ご利用者の個別の食形態に応じた食事の提供 ・専門的ケアの提供（認知症ケア、排泄ケア、看取りケア等）
- ・身体拘束と虐待を発生させない体制づくり ・サービスの自己評価と改善への取組み

2. ご利用者の満足を把握する取組み

- ・ご利用者及びご家族満足度調査の定期実施 ・ご利用者ニーズの把握（満足度調査結果の分析）
- ・苦情解決事業による満足度向上対策の検討

3. ご利用者の生活環境・利用環境の向上

- ・感染症対策の強化 ・災害対応能力の充実 ・施設の保全（衛生的な施設づくり）
- ・ご利用者の生活環境の整備（改修） ・ノーリフトケアの推進 ・きらりデイサービス利用環境の検討
- ・コロナ禍におけるご利用者の楽しみの確保（法人内における行事の充実）

4. 職員の資質の向上

- ・外部研修、部署内研修を活用した介護技術等専門技術の習得 ・各種資格取得への支援（助成金）
- ・認知症ケアに関する研修の受講の推進
（認知症介護基礎研修、認知症介護実践者研修、認知症介護実践リーダー研修他）
- ・人事考課制度、チューター制度を活用した人材育成 ・介護支援専門員資格取得への支援（勉強会の開催）

5. 職員が働きがいを持てる職場づくり

- ・人事考課制度による職員の成果・能力の適正な評価 ・記録ソフトの円滑な活用による記録業務の効率化
- ・年次有給休暇（年5日）、リフレッシュ休暇の取得と時間外労働削減に向けての取組み
- ・腰痛予防とメンタルケアの実施 ・一般事業主行動計画の実施による次世代育成支援
- ・労働環境の保全（安全衛生チェックの活用） ・職員のコミュニケーション能力向上の為の研修の実施
- ・奨学金貸付制度導入に向けての取組み ・新入職員の定着支援 ・福利厚生施策の周知と利用促進

6. 地域交流、地域における公益的な取組みの推進

- ・地域住民の要介護予防と社会交流への取組み（介護予防教室、公民館活動他）
- ・広報誌「たんぽぽ」、百寿苑情報誌「心が笑」を活用した情報発信 ・各事業所お便りの定期的な発行
- ・百寿苑ホームページ、スマホ版ホームページの充実 ・配食サービスの継続
- ・職員によるボランティア活動の継続 ・感染症の状況に応じたイベントの開催への取組み

7. 法人事業継続性の強化

- ・安定的な収益の確保 ・経費削減 ・情報管理の徹底（個人情報の管理、サーバーの安定した運用）
- ・人材の確保（人材確保計画の策定、求める人材像の明確化） ・管理会計による財務状況の把握
- ・中期計画の策定 ・適切な固定資産の取得と修繕 ・法令順守
- ・職員勤怠管理、シフト作成のIT化に向けた検討 ・コロナ禍におけるWEB会議の円滑な運営
- ・経営企画会議（課長会・係長以上の会・幹部会）の充実 ・各委員会の運営による改善事項の検討

令和3年度スローガン

つむぐ
みんなで紡ぐ 百寿苑



令和3年度のスローガンを職員から意見を出し合い決定しました。「糸をねじり合わせて一本にするように、ご利用者と地域の皆さま、職員のご縁や想い、心を紡いでいきたい」という想いを込めています。令和3年度も赤碕福祉会をよろしくお祈りいたします。

特養照明設備を改修しました

百寿苑2階食堂の照明設備を改修しました。明るい環境になったことはもちろん、職員からも「空間が広く感じられるようになった」とありました。これからもご利用者の皆様により良い居住環境をご提供できるよう努めてまいります。



フォトコンテスト入選！

全国老人福祉施設協会が毎年実施する「第13回介護作文・フォトコンテスト」にグループホームきらりのご利用者の写真が入選しました。（応募総数2,441件、最優秀賞1作品、優秀賞2作品、入選20作品）これからもご利用者にとってよりよい生活が提供できるよう取り組んでまいります。



全国各地、2,441件の応募の中からフォト部門で入選しました



グループホームでは外出時の写真を使って「回想法」という取組を実施しております。今回の結果を励みに、今後もケアの向上を目指していきます。（管理者：石田）

節分祭

2月は節分祭を実施しました。感染予防に留意しながら皆さまの無病息災を祈願させて頂きました。



檀田宮司さん（GHはなみ）もマスク姿です。厳かで、楽しい節分祭になりました

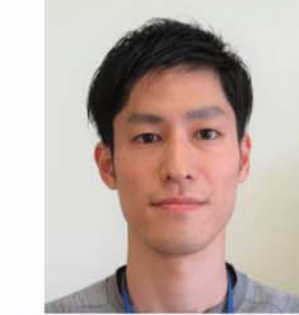


一年の邪気を追い払い厄を落として福を招きました



リハビリ紹介

令和3年度介護報酬改定では「自立支援・重度化防止の推進」としてリハビリテーションが重視されています。デイサービスで実施しているプログラムの様子を紹介します。



きらりデイサービス
理学療法士
遠藤 拓郎

「日常生活動作訓練」

生活する上で必要な動作（起居動作・食事・更衣・排泄・入浴・整容など）を日常生活動作といいます。日常生活動作訓練では、これらに対し、必要な能力を向上させる訓練や環境調整、介助方法の検討を行います。

- 例) トイレ・・・ズボンの上げ下ろし 便座への乗り移り
- 身だしなみ・・・着替える 整容動作（歯磨き、洗顔、整髪など）
- 移動・・・屋内外の歩行 段差昇降 床上動作（いざり動作 床からの立ち上がりなど）



▲段差昇降訓練



▲立ち上がり動作訓練



▲トイレ動作訓練（ズボンの上げ下ろし）



▲床上動作訓練



百寿苑デイサービスでも同様のプログラムを実施しています。その他、体の痛み等気になる点がありましたらお気軽にご相談ください。（理学療法士 伊藤謙）



▲環境調整

苑内研究発表大会



3月に苑内研究発表大会を開催しました。例年は職員が一堂に会して行っていたのですが、今年度は密集を避けるためにZOOMアプリを活用して遠隔で行いました。慣れない形式に戸惑いもありましたが、日頃の仕事を全職員で振り返る貴重な機会を活かし、今後もサービスの質の向上に努めて参ります。



普段とは違った緊張感の中…みんなが頑張りました



百寿苑の食事にも春の訪れ♪

すっかり春らしくなってきました。百寿苑では季節を感じて頂ける献立づくりに努めております。



菜の花寿司と 菜の花と鶏手羽のポトフ

3月から4月にかけて、菜の花が畑一面に咲いてきます。一般的には、からし菜、白菜、かぶ、大根、ブロッコリー、キャベツなどアブラナ科の花が「菜の花」と呼ばれています。

新芽の柔らかいところが美味しく、鶏団子とのスープや炒め物、湯がいたれを付けても美味しいです。(栄養士より)



調理員 前田 悠里



スタッフ紹介



特別養護老人ホーム 百寿苑 介護士 大井 彩世

昨年の4月にデイサービスから異動してきました。昨年は仕事の変化に子どもの小学校入学、新居への引っ越しが重なり、あっという間の一年でした。

私のポリシーは「いかに楽しく仕事をするか」です。仕事は一日の大半を占めますし、一度きりの人生の中で日々の一瞬を大切に、私だけではなく、利用者の方、周りの職員にも楽しく過ごしてほしいと思っています。

入職して5年半になり、本当に周りの人に恵まれて感謝の気持ちでいっぱいです。今まで関わってくださった全ての人に「みんな大好き！」と伝えたいです。

支えてくれる家族にも感謝♪



休日はキャンプでリフレッシュ♪

住み慣れた地域で

グループホームきらり 介護士 山下 真梨子



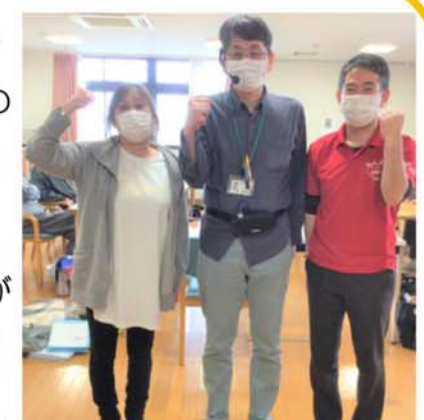
いつまでもお元気で

事業所のお便りとホームページの担当だった頃、当時の管理者より写真について指導を受けていました。そのことを今でも周りの職員と共有しています。それがフォトコンテストの入選に繋がったと思います。高校時代に介護の仕事を経験する機会があり、当時は「絶対無理！」とっていました。他の仕事を経験後、ご縁があって入職して10年以上が経ちました。人と係わる仕事は自分との闘いで自律をすることが大事だと思います。感情移入してしまう時もあり簡単ではないですが入居者の方が体調を崩さず怪我も無く一日過ごせた時はホッとします。数年前に母の介護を経験し、自宅での介護の難しさを感じました。地域の方には無理をせず介護保険サービスを使ってほしいと思います。

きらりデイサービス（琴浦町介護予防事業兼任） 介護士 下池 博人

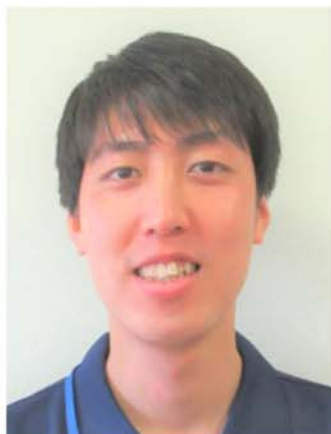
先日、拡声器を買って頂きました。私の声が聞こえづらいと利用者の方の楽しさも半減してしまうので、何とかしたいという想いがずっとありました。効果はばっちりです。上司に提案をして良かったと思います。レクリエーションも目先を変えながら、五感を使って楽しんで頂ける教室づくりを心がけています。介護予防教室は開所以来続いています。利用者の方に「楽しかった。また来たい。」と思って頂けることを大切にしています。

介護の世界も30年になり、振り返ってみると介護技術や介護用品も随分変わったものだと思います。私自身の体力の低下は拭えませんが、若い職員にも今まで培ってきたものを伝えられるよう努めていきます。



チーム介護予防 よろしくお願ひします

新任職員紹介



きらりデイサービス
介護士
隠岐 隼人



特養
介護士
小林 龍生



厨房
管理栄養士
福本 真代



4月1日、辞令交付式
を行いました。

どうぞよろしくお願いたします



各事業所へ新任職員の紹介
に伺いました。



厨房
調理員
米田 真美



グループホームきらり
介護士
山本 清美



特養
介護士
梶本 尚美

心より感謝申し上げます

※1月下旬～4月上旬に寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

ボランティア

琴浦柔道クラブ様…畑作業

寄贈

- 中島様…果物
- 森川様…花
- 山本様…野菜
- 山本様…箱菓子 20箱
- 足立水道設備様…マスク
- 山本様…マスク入れ
- 堀尾様…BOXティッシュ



野口様よりベッドを
寄贈して頂きました。



隠岐様よりベッドを
寄贈して頂きました。



ハピネライフ光様
よりベッドサイドレ
ール5セットを寄贈
して頂きました。